

酒パブリックリサイクル促進協議会

Vol.28 令和3年2月25日 発行 発行：酒パブリックリサイクル促進協議会

2021(令和3)年がスタートしふた月ほど経過しましたが、協議会の会員の皆様には、昨年からの新型コロナウイルス感染症の拡大の影響により、酒類の国内需要はもとより輸出環境も厳しい状況となっており、新しいライフスタイルへの対応を含めて、生活や経済活動に甚大な影響があったと思います。

当協議会としても、昨年7月は定期総会を開催することができましたが、その後は、「秋の情報交流会」や「運営委員会」も開催が困難と判断し、皆様方との意見交換もかなわない状況となっています。

協議会としては、厳しい環境下



酒促進協 亀井会長

酒パブリックリサイクル促進協議会 新年度に向けてのごあいさつ 亀井慶承

ではあります。が、会員の皆様方のご支援ご協力をいただき、当協議会の発展を指して参りたいと考えておりますので、引き続き宜しくお願いいたします。

ご承知のとおり、当協議会は、2007(平成19)年7月に「紙パックにかかわる事業者が、主体的にリサイクルの推進に関わっていく」ことを目的に発足いたしました。

協議会としては、アルミの有る無しにかかわらず、「酒パック」ということでリサイクルを促進していくため、

①調査部会・広報部会を立ち上げての、紙パックのリサイクルに関する実態調査、再生品の制作等を含む啓発活動の実施

②エコ酒屋を拠点とした酒パックの回収システムの確立

③灘・伏見地区酒パック循環システムの構築

等の一環として、取り組みを行ってまいりました。

また、2017(平成29)年8月には、「酒類用紙パックのリサイクル表示ガイドライン」を作成し、消費者の適切な分別排出・自治体の分別収集に資することとしたところであります。

今後とも、酒パックの有する内容物の保護という基本的な性能は勿論のこと、その軽量性や持ち運びやすさ、扱いやすさといった機能性、更には、輸送、物流コストの低減に寄与する容器であり、こうした容器特性を踏まえつつ、リサイクルの促進に努めて参りたいと考えています。

当協議会としては、引き続き、関係事業者の参加を募るとともに、活動内容の充実と認知度向上を目指して取り組んで参りますので、会員各位のご協力を重ねてお願いいたします。

酒パブリックリサイクル促進協議会 組織体制

会長	亀井 慶承 (日本酒造組合中央会)
副会長	小島 泰弘 (月桂冠)
同	城村 孝幸 (霧島酒造)
同	伊藤 順 (盛田)
同	井上 哲也 (宝ホールディングス)
同	岡本 直久 (中野酒造)
同	國弘 武嗣 (大日本印刷)
同	小久保 誠 (凸版印刷)
同	小山 謙治 (小山酒造)
同	高橋 一仁 (日本酒)
同	橋本 道代 (大関)
同	畑 英樹 (オエノンホールディングス)
同	水谷 仁 (白鶴酒造)
同	幸 賢二 (三和酒類)
同	船戸 正義 (日本酒造組合中央会)
同	古田 晴子 (印刷工業会)
同	監査役
事務局	和田 志津子 西田 克彦 (集めて使うリサイクル協会)
【専門部】	
広報部会・部長	井上 哲也(宝ホールディングス)
調査部会・部長	國弘 武嗣(大日本印刷)

●酒パブリックリサイクル促進協議会 会員リスト●

- | | | |
|---|---|--------------------------|
| 1 日本酒造組合中央会(東京都) | 15 三和酒類株式会社(大分県) | 27 石塚硝子株式会社(東京都) |
| 2 雲海酒造株式会社(宮崎県) | 16 高千穂酒造株式会社(宮崎県) | 28 大日本印刷株式会社(東京都) |
| 3 オエノンホールディングス株式会社(東京都)
(合同酒精・福德長酒類 他) | 17 高橋酒造株式会社(熊本県) | 29 東京製紙株式会社(静岡県) |
| 4 大口酒造株式会社(鹿児島県) | 18 宝酒造株式会社(京都府) | 30 凸版印刷株式会社(東京都) |
| 5 大関株式会社(兵庫県) | 19 辰馬酒造株式会社(兵庫県) | 31 日本製紙株式会社(東京都) |
| 6 関西ボトリング株式会社(兵庫県) | 20 中野酒造株式会社(愛知県) | 32 日本テトラパック株式会社(東京都) |
| 7 菊正宗酒造株式会社(兵庫県) | 21 日本盛株式会社(兵庫県) | 33 北越パッケージ株式会社(東京都) |
| 8 黄桜株式会社(京都府) | 22 白鶴酒造株式会社(兵庫県) | 34 紙製容器包装リサイクル推進協議会(東京都) |
| 9 霧島酒造株式会社(宮崎県) | 23 平喜酒造株式会社(岡山県) | 35 一般社団法人全国清涼飲料連合会(東京都) |
| 10 月桂冠株式会社(京都府) | 24 伏見清酒パック協同組合(京都府) | 36 株式会社トベ商事(東京都) |
| 11 小西酒造株式会社(兵庫県) | 北川本家・齋藤酒造・招徳酒造・玉乃光酒造・鶴正酒造・豊澤本店・都鶴酒造・山本勘蔵商店・山本本家 | 37 大和板紙株式会社(大阪府) |
| 12 株式会社小山酒造(埼玉県) | | 38 株式会社日誠産業(徳島県) |
| 13 薩摩酒造株式会社(鹿児島県) | 25 盛田株式会社(愛知県) | 39 コアレックス信栄株式会社(静岡県) |
| 14 沢の鶴株式会社(兵庫県) | 26 印刷工業会(東京都) | 40 株式会社田中商店(熊本県) |

(参加数:40団体・企業)

事務局:特定非営利活動法人 集めて使うリサイクル協会 (大阪府)

「酒パブリックリサイクル促進協議会」参加申込書

「酒パブリックリサイクル促進協議会」に下記内容で、参加を申し込みます。

年会費: 1口 50,000円 (口、 円)

年会費は、紙パック酒出荷数に応じて下記のように設定しています。(平成28年3月改訂)

- ◆ 1.8ℓ換算で、100万本未満 1口 50,000円
- ◆ 1.8ℓ換算で、100万本以上1,000万本未満 2口 100,000円
- ◆ 1.8ℓ換算で、1,000万本以上 5口 250,000円

※なお、酒造メーカー以外の会員様の年会費は、1口 50,000円です。

記入日		
会社名・団体名		
所属・役職名		
担当者名		
住所	〒	
電話・FAX番号	TEL	FAX
メールアドレス		

*FAX(06-6271-8666)でお申し込みください。追って年会費振込口座等のご連絡をさせていただきます。ご不明な点がございましたら、事務局:集めて使うリサイクル協会(西田)までお問合せ下さいませようお願い申し上げます。

酒パブリックリサイクル促進協議会
事務局:NPO法人 集めて使うリサイクル協会
大阪市中央区南船場1-12-3 船場グランドビル9階
TEL 06-6271-8665 FAX 06-6271-8666

酒パック再生品として各社の銘柄貯金箱を制作！



酒造メーカー14社の銘柄貯金箱

起に努めることといたしました。酒造メーカー14社の銘柄貯金箱、および酒造以外の会員8社による社名差し替え統一貯金箱を昨年末、各社に納品。それぞれの企業での酒アルミ付紙パックリサイクル活動への活用をお願いしました。



会員8社による社名差し替え統一貯金箱



新型コロナウイルスにあつて、定例の10月地方会議見学会が中止となり、運営委員会などの開催も困難な中、難見地区における酒造メーカー工場からの充填損紙回収は、滞りなく円滑に進んでいるものの、酒造各社の再生品利用はなかなか進まず、循環システムが十分機能しているとは言い難い状況にあります。

再生品開発のための検討機会も作ることが難しく、悩ましい令和2年度活動となりました。

そこで酒促進協では、今年度の再生品開発予算および会議等の活動縮小による余剰予算を活用、希望会員各社にそれぞれの酒パック再生貯金箱を制作し、酒パックリサイクルに対する各社の意識喚

【各社の取り組み近況報告】

白鶴酒造(株) 水谷 仁

工場からの損紙、社内での不要、回収した酒パックを協力会社に引き渡し、紙漉き原料として活用していただきました。



作成貯金箱



弊社グループ会社での貯金箱を活用した事例をご紹介します。

【活用事例】

- ・新規得意先
- ・挨拶時に使用
- ・酒販店への販促品として使用



作成貯金箱

環境委員会・組成調査

大日本印刷(株) 國弘 武剛

印刷工業会液体カートン部会

2020年11月20日に印刷工業会液体カートン部会環境委員会主催の組成調査が、新潟県長岡市の大手スーパーのアルミ付アルミなし混合回収品をターゲットに行われた。当促進協の会員でもあるコンパター各社が主体で参加。

作業員は全員マスク、薄手のポリエチレン手袋を装着し、アルコールで随時殺菌を行う等、最大限の感染防止対策を図りながら作業は実施された。



今回の組成調査対象品の物量は全部で334kg混合回収品の中からアルミ付紙パックの比率、アルミ付紙パックの内訳を調査することが主目的だが、3年前よりアルミ付アルミなし別に酒パックの占める割合も調査しており、今回も行った。結果、紙パック全体のうち、酒パックの占める割合4.8%。アルミ付紙パックの中で酒パックの占める割合は34.9%、アルミなし紙パックの中で酒パックの占める割合は3.5%という結果になった。これは、例年のほぼ同レベルの結果であった。



紙製容器包装

3R改善事例集 第14版

紙製容器包装リサイクル推進協議会では※3R自主行動計画の協議会遂行の一環として、毎年紙製容器包装に係わる3R改善事例集を毎年発行している。

第14版となる2020年度は、酒パックリサイクル促進協



は、酒パックリサイクル促進協

※得意先様へ、当該販促物品が酒パックリサイクル品を使用し作成した物品であることを伝える。

※得意先様へ、弊社は酒パックリサイクル促進活動を行っていることを伝える。

【社内の評価】

- ・他社との差別化が図れて良かった。
- ・得意先様へ弊社の商品がすぐにはわかってもらえて良かった。
- 【社内から貯金箱についての要望】
- ・貯金箱とわかりやすく記載してほしい。
- ・消費者並びに得意先様が直ぐに貯金箱とわかるようお願い。
- 【今後の活用について】
- ・他の商品についても展開していけば面白いかもしれない。

月桂冠(株) 小島 泰弘



作成貯金箱

緊急事態宣言の再発出などで、活動がますます厳しくなっています。貯金箱は蔵開きの時に配布していますが昨年春も中止だった為、前回のものも未使用で残っています。今春の蔵開き(3月20日予定)も怪しくなってきました。オエノンホールディングスさんのような活用を考えないといけませんね。

霧島酒造(株) 城村 孝幸



作成貯金箱

12月に頂いている貯金箱ですが、当初蔵開きその他イベントにて、一般の方へ取り組みの案内と同時に届けられればと考えておりました。しかしこの状況で、リアルイベントはすべてキャンセルとなり、正直なところ我々の手元に残っている状況です。状況を受け止め、何かできることを社内の広報などと検討しているところです。

日本盛(株) 高橋 一



作成貯金箱

まして、役職から線を退き嘱託として在籍することとなりました。出来る限りのお手伝いはさせていただきます。手ではありますが、以下のものを後任とし弊社運営委員の交代をお願い申し上げます。

ポトリング本部ポトリング部ポトリング課課長 高崎 真一

宝ホールディングス(株) 井上 哲也

リアルでの自社イベントは中止が続いていますが、バーチャルのイベントが開催されるようになってきたことから出展しています。エコライフフェアオンライン <http://ecolife-fairnav.go.jp/outline/>のバーチャルフェスに出展しました。

環境教育プログラムである宝酒造「田んぼの学校」や「エコの学校」、自然保護活動を推進する団体等を支援する公益信託「タカラハーモニストファンダ」

「容器の4Rに配慮した商品開発」などを紹介しました。

自社イベントについては、田んぼの学校は2021年度中止が決定しました。エコの学校は、リモート開催を前提に開催方法を検討しているところです。



作成貯金箱

事例-No.21

リサイクルシステム

名称：「酒パックリサイクル促進協議会の活動」「酒パック再生紙による貯金箱制作(※販売品)」

協賛：日本醸造協会中央会、印刷工業会液体カートン部会、NPO法人 集めて使うリサイクル協会

酒パックリサイクル促進協議会では、酒パック再生紙を活用して毎年様々な再生品を開発、会員各社に活用を推奨してきたが、なかなか定着するには至っていない。そこで今年度は、過去エコプロ会場で配布し好評を得ていた各社の銘柄貯金箱を作成することにした。各社のイベントや工場見学でのノベルティとして、または営業活動の販促ツールとしても活用可能であり、社内に酒パックリサイクルの意識を高めていく機運につながればと考えている。

酒パックリサイクル促進協議会会員会社の2019年度充填損紙リサイクル率は、86.9%となった。

上段左側から、月桂冠(株)、宝酒造(株)、三和酒造(株)、白鶴酒造(株)、日本盛(株)、朝日(株) 下段左側から、オエノンホールディングス(株)、霧島酒造(株)、森島酒造(株)、(株)小山本酒造、大関(株)

※2005年に日本経済団体連合会の「実効ある容器包装リサイクル制度の構築に向けて」の提言を受けて、事業者が「3R推進団体連絡会」を結成し、容器包装の8素材ごとに策定した自主行動計画である。現在では第3次自主行動計画(2016年~2020年)として最後の年を迎えている。